

情報通信研究機構

# NICT 先端研究

(143)

新型コロナウイルスの発生により世界が変わった。学校は休校になり、人々の行動は制限を受け、社会の一部は分断を余儀なくされている。一方で、ソーシャルメディアをはじめとするインターネット

トが支える技術は、人に接続する社会が実現と人をつなげ、人と社  
会をつなぐのを支えて  
いる。  
インターネットを通  
じてつながるのは人間  
だけではない。新聞や  
ニュースでIoT（モノ  
のインターネット）  
という言葉を最近よく  
耳にするが、あらゆる  
モノがインターネット  
トが支える技術は、人に接続する社会が実現と人をつなげ、人と社  
会をつなぐのを支えて  
いる。  
インターネットを通  
じてつながるのは人間  
だけではない。新聞や  
ニュースでIoT（モノ  
のインターネット）  
という言葉を最近よく  
耳にするが、あらゆる  
モノがインターネット

トが支える技術は、人に接続する社会が実現と人をつなげ、人と社  
会をつなぐのを支えて  
いる。  
インターネットを通  
じてつながるのは人間  
だけではない。新聞や  
ニュースでIoT（モノ  
のインターネット）  
という言葉を最近よく  
耳にするが、あらゆる  
モノがインターネット

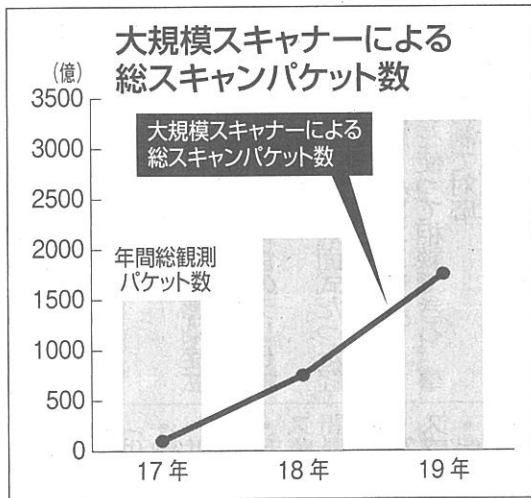
## ネットワーク スキキャン 機器の不法侵入急増

サイバーセキュリティ研究所・サイバー  
セキュリティ研究室 上席研究技術員 久保 正樹

日本の窓口CSIRTであるJPCERT/CC  
ディネーションセンターで脆弱性情報の分析や流  
通業務に携わったのち、17年10月にNICT入所。  
NICTER解析チームのリーダーを務める。



科学技術・大学



用いられれば容易に各IP  
アドレスにアクセス  
し、そこに機器が存在  
するかどうかを、また  
その種類などを調べる  
ことができる。  
さらに踏み込んで、  
機器への不法侵入を可  
能にする脆弱性と呼  
ばれる欠陥（いわばカ  
ギのかかっている裏  
ドア）が  
ネットワ  
ークスキ  
ャーなどにより行われて  
きたが、近年件数が急  
激に増加した。201  
7年には観測全体の7  
%に過ぎなかったが、  
18年には35%に、19年  
には全体の53%にも及  
んだ。  
このような大規模ネ  
ットワークスキキャンを  
誰が行っているのか、  
ほとんどの場合は不明  
だ。ただ、何者かが日  
タインターネット全体  
を調査し、サイバー攻  
撃を行っているのが現  
実であり、対策が必須  
なのは言うまでもな  
い。（火曜日に掲載）